

同時記者発表:富士宮市

令和4年8月19日
富士宮市
国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所

富士宮市「防災セミナー」を開催します ～今、静岡で考えるべき備えとは～ 同時開催：大規模災害の写真展

本セミナーは、南海トラフ巨大地震における静岡県の広域受援計画、防災道の駅「朝霧高原」の機能強化及び災害に係る最新の知見について、富士宮市民をはじめとする関係者に広く周知することで地域の防災意識の向上を図ることを目的としています。

また、併せて防災道の駅「朝霧高原」の多目的広場に大規模災害の記録写真と被災遺物を展示し、災害記録の継承を図ります。

(1) 富士宮市「防災セミナー」

○日時：令和4年9月16日（金） 13:30～16:30

○会場：富士宮市民文化会館 大ホール

○定員：500名（参加無料） ※参加には申込みが必要です〔別紙チラシ参照〕

○主な内容

- ・セミナー1：南海トラフ地震における静岡県広域受援計画

静岡県 危機管理部 危機対策課 危機調整官 ふじもと けいいち 藤本 啓一 氏

- ・セミナー2：道の駅「朝霧高原」における防災機能強化の取組の進捗の報告

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 副所長 あさい さとし 浅井 聡 氏

- ・セミナー3：道の駅「朝霧高原」防災・減災への取り組み

(株)富士山 道の駅「朝霧高原」支配人 よしざと まさおみ 吉里 正臣 氏

- ・基調講演：「大地変動の時代」に地震・火山・気象災害のハザードをどう避けるか
-富士山噴火と南海トラフ巨大地震に賢く備える-

京都大学 名誉教授 かまた ひろき 鎌田 浩毅 氏

(2) 大規模災害の写真展

○日時：令和4年9月16日（金）～令和4年10月16日（日） 10:00～17:00

○会場：道の駅「朝霧高原」多目的広場

配布先

静岡県政記者クラブ

問い合わせ先

富士宮市 都市整備部 都市計画課長 ゆざわ さとし 湯澤 智 TEL 0544-22-1408

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 副所長 あさい さとし 浅井 聡、計画課長 きたがわ ようへい 北川 洋平

TEL 054-250-8900

令和4年

9

16

13:30~16:30



富士宮市
市制80周年

富士宮市「防災セミナー」

～今、静岡で考えるべき備えとは～

同時開催：大規模災害の写真展（裏面チラシ）

定員500名（参加無料）

基調講演



「大地変動の時代」に 地震・火山・気象災害のハザードをどう避けるか ー富士山噴火と南海トラフ巨大地震に賢く備えるー

かまた ひろき
京都大学 名誉教授 鎌田 浩毅 氏

1955年生まれ 東京大学理学部地学科卒業
1979年 通産省（現・経済産業省）入省
通産省主任研究官、
米国内務省カスケード火山観測所上級研究員を歴任
1997年 京都大学大学院人間・環境学研究科教授 理学博士
2021年より 京都大学レジリエンス実践ユニット特任教授・京都大学名誉教授

【主な著書】

『富士山噴火と南海トラフ』（講談社ブルーバックス）
『もし富士山が噴火したら』（東洋経済新報社）ほか多数

日時

令和4年9月16日（金）13:30～16:30 （開場12:30）

場所

富士宮市民文化会館 大ホール 〒418-0067 静岡県富士宮市宮町14番2号

プログラム

- 13:30～13:40 開演 & 挨拶 富士宮市長 須藤 秀忠 氏
- 13:40～14:00 セミナー1：南海トラフ地震における静岡県広域受援計画
静岡県 危機管理部 危機対策課 危機調整官 藤本 啓一 氏
- 14:00～14:20 セミナー2：道の駅「朝霧高原」における防災機能強化の取組の進捗の報告
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 副所長 浅井 聡 氏
- 14:20～14:40 セミナー3：道の駅「朝霧高原」防災・減災への取り組み
(株)富士山 道の駅「朝霧高原」支配人 吉里 正臣 氏
- 14:40～15:00 休憩
- 15:00～16:00 基調講演：「大地変動の時代」に地震・火山・気象災害のハザードをどう避けるか
ー富士山噴火と南海トラフ巨大地震に賢く備えるー
京都大学 名誉教授 鎌田 浩毅 氏
- 16:00～16:10 閉演 & 挨拶 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所長 柳野 和也 氏

申込み

参加には申込みが必要です。電話または、以下のQRコード・専用サイトURLよりお申し込みください。
定員に達し次第、申込みを締め切ります。

申込み〆切 富士宮市役所 都市整備部 都市計画課
9月12日（月） 電話：0544-22-1408（平日の8:30～17:15）



専用サイトURL

<https://forms.office.com/r/NryzCdTaHr>

〔主催〕富士宮市 〔共催〕国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所
〔協力〕道の駅「朝霧高原」、3.11写真記録委員会、NP0法人 人と道研究会、（一社）ルートスクエア
〔後援〕静岡県、静岡県警察、（一社）静岡県建設業協会、（一社）静岡県トラック協会
富士山朝霧高原景観管理協議会、中部ブロック「道の駅」連絡会

同時開催

大規模災害の写真展

東日本大震災などの大規模災害の記録写真と被災遺物を展示し、災害記録の継承を図るとともに、併せて防災技術の展示を行います。

日時

令和4年9月16日（金）～ 令和4年10月16日（日）（10:00 ～ 17:00）

場所

道の駅「朝霧高原」多目的広場 〒418-0101 静岡県富士宮市根原492-14

※状況によっては、開演・閉演時間が変更になる場合があります。

大規模災害の記録写真



岩手県宮古市

大災害発生時は、自衛隊・警察・消防などが被災地の救援へ。
被災地の人々や避難者には食糧や生活用品等物資が必要。
しかし、東日本大震災は『津波型』災害。
津波で運ばれた瓦礫が道路を塞ぎ、救援を阻みかねない。
病院へケガ人を運ぶことも困難に。



宮城県石巻市

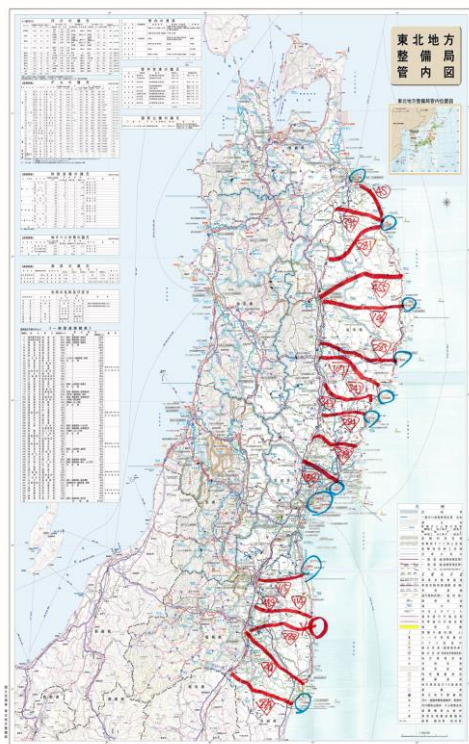
※東北地方整備局より提供

大量の瓦礫。
行く手を遮る

救援活動の
障壁に

東日本大震災の被災遺物

くしの歯作戦図や損傷した道路標識の実物を展示します



くしの歯作戦図



損傷した道路標識

防災技術

災害時に役立つ防災技術を展示します



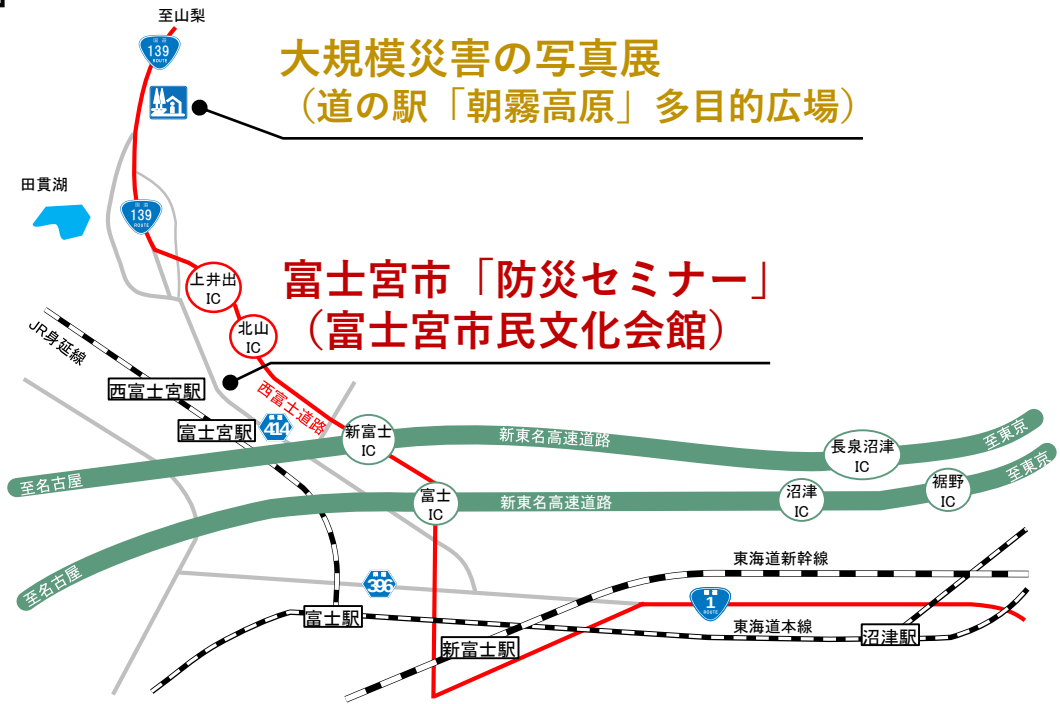
移動可能なコンテナ型ムービングハウス



空気製水器

[別紙]

[会場位置図]



大規模災害の写真展
(道の駅「朝霧高原」多目的広場)

富士宮市「防災セミナー」
(富士宮市民文化会館)

[詳細図]

富士宮市「防災セミナー」

会場：富士宮市民文化会館
(〒418-0067 静岡県富士宮市宮町14番2号)

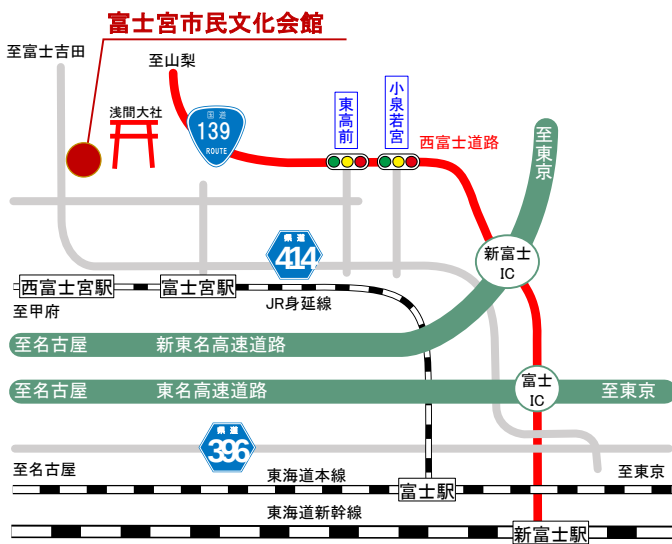
日時：令和4年9月16日(金)
13:30～16:30 (開場12:30)

大規模災害の写真展

会場：道の駅「朝霧高原」多目的広場
(〒418-0101 静岡県富士宮市根原492-14)

日時：令和4年9月16日(金)
～令和4年10月16日(日)
(10:00～17:00)

※状況によっては、開演・閉演時間に変更になる場合があります。



お車でお越しの方	新東名 新富士IC	約15分	富士宮市民文化会館
	東名 富士IC	約20分	
在来線でお越しの方	JR身延線 約20分	富士宮駅 徒歩 約15分	
	JR身延線 約25分	西富士宮駅 徒歩 約10分	
新幹線でお越しの方	新富士駅	タクシー 約30分	

お車でお越しの方	新東名 新富士IC	約45分	道の駅「朝霧高原」
	東名 富士IC	約50分	
在来線でお越しの方	JR身延線 約20分	富士宮駅 タクシー 約30～40分	
	新富士駅	タクシー 約40～60分	
新幹線でお越しの方	新富士駅	バス 約60分	
		道の駅 朝霧高原駅 徒歩	